

平成 28 年度
事業計画書

認知症対応型共同生活介護

姫路・勝原ホ一ム認知症対応型共同生活介護

1. 事業の内容

- | | |
|------------|--|
| (1) 事業の指定 | 認知症対応型共同生活介護
介護予防認知症対応型共同生活介護 |
| (2) 事業の名称 | 姫路・勝原ホーム 認知症対応型共同生活介護 |
| (3) 指定番号 | 2874001403 |
| (4) 施設の所在地 | 〒671-1201
姫路市勝原区下太田 573
TEL 079-273-1311
FAX 079-273-4321 |
| (5) 事業開始 | 平成13年4月1日 |
| (6) 管理者 | 施設長 石田文徳 |
| (7) 利用定員 | 1ユニット 9人 |

2. 事業の目的

認知症によって自立した生活が困難になった利用者に対して、家庭的な環境のもとで、食事・入浴・排泄等の日常生活の介護及び日常生活の中で心身の機能訓練を行うことにより利用者が有する能力に応じ、可能な限り自立した生活を営む事が出来るように安心かつ尊厳のある支援することを目的とする。

3. 事業の基本方針

利用者にとってかけがえのない人生を自立した一人の人間として、楽しく幸せに生き甲斐のある生活が送れるよう、いたわりと思いやりのある暖かい雰囲気の中で質の高いサービス提供に努める。

4. 処遇の基本理念

- (1) 自己決定の尊重
利用者自身の主体性や意思を尊重した処遇
- (2) ADLの向上を目指す
現存能力を活用して、心身の自立を目指す援助や支援
- (3) 利用者の生活を豊かにする

5. 処遇の基本方針

利用者の主体性・ニーズ・意思を尊重し、現存能力を活用し、最小限の介助によって自立性を引き出し、生活の質の向上に努める。

利用者が安心して生活し、心身ともに生き生きと生活出来るよう、明るく楽しく、いたわりと思いやりのある暖かい家庭的な処遇を目指す。

職員は、常に利用者を主体とし、利用者の立場に立って考え行動することを基本とする。そのために技術や知識の積極的な集積、さらに、施設内外の研修に参加するなど自己の向上に努める。

6. 事業の目標

「その人らしい暮らしを続けるための日々の支援の充実を図る」

利用者本位、個別支援、自立支援など、その人らしい暮らし本人の思いを尊重しながら「本人はどう思っているか」という視点に立って職員が利用者に合わせていく姿勢や実践を目指す。

- (1) 利用者の気持ちに向き合い、寄り添いながら一緒に過ごす時間を通して「今、できること」「今、できる可能性があること」に着目し、全体像を把握するなど総合的な見極めを図る。利用者の前向きな意思や気持ちを引き出せるグループホームとしての機能を柔軟に活かして、引き続き個々のニーズが叶うための支援を行う。
- (2) 利用者との関わりの中で、各々の個性とも言い換えることのできる周辺症状(BPSD)を的確に捉えるために、ひとりの人として、支援者として、チームの一員であるパート職員にも日常的に学ぶ機会を確保する。さらに、各職員の実務に支障きたさない年間計画を企て、理解や習熟度等に応じた研修を段階的、計画的に取り組む。

7. 処遇の目標

- (1) 一人一人の人権・人格を尊重した暖かい処遇
- (2) 「自立支援」を念頭に、ADLの自立を目指した処遇
- (3) 言葉として訴える事の出来ない、又、自己主張の出来ない部分に気づき配慮した処遇
- (4) 一人一人のニーズの受容と認識、それに基づいた個別処遇計画

8. 職員配置

職 種	配 置 人 数			指 定 基 準
	常 勤	非 常 勤	パート	
管理者(兼務)	1名			1名
計画作成担当者			1名	1名
介 護 員	2名		5名	
介護員(夜勤)			5名	
合 計	3名		11名	

9. 職員の勤務体制

職 種	勤 務 体 制
介 護 員	勤務① 7:00 ~ 15:45
	勤務② 9:15 ~ 18:00
	勤務③ 11:30 ~ 20:15
	勤務④ 17:30 ~ 9:45 (夜勤)

10. サービスの種類及び概要

サービスの種類	概 要
食 事	・ 昼食と夕食は、献立を考え利用者と一緒に調理する。(週2回)
入 浴	・ 入浴又は清拭を週2~4回行う。
機能回復訓練	・ 理学療法・作業療法の指導のもとに行う。
お 誕 生 会	・ 家族を招待などしてお誕生日会を行う。

サービスの種類	概 要
買物外出	・スーパー等へ買物に出かける。(月2回)
喫茶外出	・近くの喫茶店へ出かける。
散歩	・近隣に散歩に出かける。
アロマセラピー	・専門のボランティアの方によるアロマオイルを活用したマッサージを受ける。(毎月1回)
散髪	・理容師の訪問により散髪を行う。(実費) (第3月曜日又は火曜日)

11. 行事計画

月	行 事 内 容
4月	・お花見
5月	・下太田花祭り ・つくし会との交流会 ・朱の会との交流会
6月	・若葉保育園との交流会 ・バーベキュー大会 ・家族総会
7月	・七夕会 ・やながせ祭り見学 ・勝原区納涼の集い見学
8月	・納涼大会 ・そうめん流し ・和太鼓交流会
9月	・寿会 ・観月会 ・ドライブ外出(コスモス畑) ・保育園運動会見学 ・右扇会との交流会
10月	・ふれあい運動会 ・バス旅行 ・マッサージ施療 ・お祭りごっこ見学 ・秋祭り見学
11月	・勝原小学校交流会 ・虹色の風との交流会 ・ふくろうの会との交流会 ・東坂老人会との交流会
12月	・クリスマス会、忘年会 ・もち花作り ・幼児音楽フェスティバル鑑賞
1月	・初詣 ・とんど見学 ・書初め会
2月	・節分(豆まき) ・やながせ保育園とのお別れ会
3月	・勝原小学校との交流 ・梅林見学 ・姫路若葉保育園との交流会

12. クラブ活動

クラブ名	内容	備考
手芸クラブ	ちぎり絵・折り紙	随時
習字クラブ	習字	毎週水曜日

クラブ名	内 容	備 考
音楽クラブ	カラオケや詩吟	随時
園芸クラブ	プランターでの家庭菜園	第2・4金曜日(随時)
ウォーキング クラブ	ホーム内でのウォーキング	第1・3金曜日(随時)

13. 週間事業計画

	火	水	月	木	金	土
第1週	入浴 手作り おやつ	入浴 散歩 習字	入浴 手芸 避難訓練	入浴 リハビリ カラオケ	入浴 ウォーキング 買物外出	入浴 散歩
第2週	入浴 詩吟	入浴 散歩 花の会	入浴 喫茶外出	入浴 リハビリ	入浴 園芸	入浴 散歩
第3週	入浴 手作り おやつ	入浴 散歩	入浴 散髪 手芸	入浴 リハビリ	入浴 アマテラス	入浴 散歩
第4週	入浴 詩吟	入浴 散歩 花の会	入浴 買物外出	入浴 リハビリ	入浴 園芸	入浴 散歩

14. 1日のスケジュール計画

時 間	内 容
6:30	・起床
6:45	・朝の身支度
7:15	・朝食準備
7:30	・朝食
8:00	・後片付け ・口腔ケア
9:00	・掃除 ・バイタル測定 ・体操
10:00	・お茶 ・レクリエーション ・洗濯干し
10:30	・昼食作り(土、日、祝)
11:30	・昼食準備
12:00	・昼食

時 間	内 容
13：00	・後片付け ・口腔ケア
13：30	・お昼寝
14：00	・洗濯物後片付け ・リハビリ
15：00	・入浴（日中希望者） ・おやつ ・レクリエーション
16：30	・夕食作り（土、日、祝）
17：30	・夕食準備
18：00	・夕 食
18：45	・後片付け ・口腔ケア
19：00	・入浴（夜間希望者） ・お茶
21：00	・就 寝

15. 運営推進会議

サービス評価と地域密着型サービスの質の確保と向上を図る。

参加者

- ・地域住民代表 ・当該事業についての知見を有する者
- ・利用者代表及び家族代表 ・姫路市朝日地域包括支援センター
- ・管理者 ・計画作成担当者、または、介護員

16. 施設の安全対策

避難訓練（毎月、第2月曜日）

3月は、網干消防署と合同避難訓練の実施

17. 広報紙の発行

毎月、ホームだよりを発行する。（年12回）

18. 職員の処遇

個人情報保護規程や倫理規程を遵守したケアを実践するなど福祉に携わる職員としての誇りと自覚、責任を持ち、何事にも前向きな姿勢で取り組むことのできる環境作りに努める。

施設内研修を積極的に実施するとともに、外部の研修会や講演会等にも参加し、幅広い知識や技術を身につけ、職員としての教養と品位を高めるよう努める。

労働基準法を遵守し、職員の健康保持及び管理には、十分に留意するとともに心身の健康増進を図るため、レクリエーション等を積極的に取り入れ、働きやすい職場、明るい職場、楽しい職場としての環境作りを推進する。

職員の福利厚生に努める。

19. 委員会

- (1) 認知症委員会 (2) リスク管理委員会 (3) 感染・衛生委員会
(4) 医療的ケア安全対策委員会 (5) 栄養委員会 (6) 介護向上委員会

- (7) 褥瘡・拘縮予防委員会 (8) 在宅サービス委員会①、②
 (9) 安全対策委員会 (10) 身体拘束・虐待防止委員会
 (11) レクリエーション委員会 (12) OJT 教育委員会

20. 施設内職員研修

月	研 修 名	対 象	研修担当
4 月	倫理及び法令遵守、 個人情報研修に関する研修 認知症研修	全職員 介護職員	施設長・事務長 認知症委員会
5 月	医療的ケア安全対策研修	介護職員	医療的ケア 安全対策委員会
6 月	食中毒、感染症予防研修	全職員	感染・衛生委員会
7 月	リスク管理研修	全職員	リスク管理委員会
8 月	栄養に関する研修	介護職員	栄養委員会
9 月	介護技術に関する研修	介護職員	介護向上委員会
10 月	褥瘡・拘縮予防研修	介護職員	褥瘡委員会
11 月	社会資源に関する研修	全職員	在宅サービス委員会①
12 月	安全対策に関する研修	介護職員	安全対策委員会
1 月	社会資源に関する研修	全職員	在宅サービス委員会②
2 月	身体拘束・虐待防止に関する研修	全職員	身体拘束 虐待防止委員会
3 月	リスク管理研修	全職員	リスク管理委員会

特別研修

月	研 修 名		研修担当
6 月	リスクマネジメント研修	全職員	外部講師
9 月	産業医研修会	全職員	産業医
10 月	福祉サービス研修	全職員	管理者

21. 施設外職員研修

- ・ 姫路市老人福祉施設連盟主催の研修会
- ・ 兵庫県及び姫路市社会福祉協議会主催の研修会
- ・ 兵庫県老人福祉事業協会主催の研修会
- ・ 兵庫県及び姫路市主催の研修会
- ・ 認知症介護実践（実践者）研修
- ・ 認知症介護実践（実践リーダー）研修
- ・ 姫路市グループホーム連絡会協議会研修